

牛肉情勢

項目	内容																									
供給	<p>1.国産</p> <p>○ 令和3年8月の成牛と畜頭数は、81.5千頭(前年同月比100.4%)と前年並みとなった。内訳を見ると、和牛35.6千頭(前年同月比99.8%)・交雑牛17.8千頭(同99.7%)はほぼ前年並み、乳牛去勢12.9千頭(同 98.3%)は前年をわずかに下回った。</p> <p>○ 令和3年9月の成牛と畜頭数は、速報値(9/30まで集計)で84.6千頭(前年比98.0%)で、前年をわずかに下回った。</p> <p>○ (独)農畜産業振興機構が9月28日に公表した牛肉の需給予測によると、10月の出荷頭数は和牛・乳牛の出荷頭数の減少により、前年を下回ると予測するとともに、3ヶ月平均(8~10月)でも、和牛・乳牛の出荷頭数の減少により、出荷頭数(前年同期比99.1%)・生産量(同98.5%)ともに前年同期を下回ると見込んでいる。</p> <p>2.輸入</p> <p>○ 令和3年8月の輸入通関実績によると牛肉輸入量は全体で53.8千ト(前年比113.9%、前月比103.3%)と前年をかなり上回った。内訳は、チルドが23.3千ト(前年比120.6%、前月比93.5%)、フローズンが30.4千ト(前年比109.3%、前月比112.4%)と、チルド・フローズンともに前年を上回った。前年同月の輸入量が、豪州での生産量の減少に伴う現地価格の高騰やコロナ禍による北米現地工場の稼働の停止等により、大きく減少したためである。</p> <p>輸入量を主な国別で見ると、チルドは米国12.8千ト(前年比 129.6%)、豪州7.7千ト(同 100.9%)、カナダ1.3千ト(同 161.6%)、フローズンは豪州12.1千ト(前年比 99.2%)、米国8.8千ト(同 84.4%)、カナダ3.6千ト(同 134.5%)、ニュージーランド2.9千ト(同 329.1%)メキシコ1.8千ト(同 141.9%)と、チルドは米国、フローズンはニュージーランドの伸びが目立つ。</p> <p>○ (独)農畜産業振興機構が9月28日に公表した牛肉の需給予測によると、9月の輸入量は、チルド・フローズンともに前年を上回るものと見込んでいる。前年の輸入量が豪州の生産量の減少に伴う現地価格の高騰、およびコロナ禍による北米現地工場の稼働停止等で、大幅に減少したためである。10月の輸入量は、チルドは前年が北米からの輸入量がコロナの感染拡大の影響で大きく減少したため、前年をわずかに上回り、フローズンは米国での現地価格の高騰等により、前年をわずかに下回ると予測する。この結果、8~10月の3か月平均では、輸入量全体では前年を上回る(前年比107.0%)とともに、チルドは前年同期をかなり大きく上回り(同113.8%)、フローズンも前年をやや上回(同104.5%)り、輸入量は回復傾向と見込んでいる。</p>																									
	<p>1.家計消費</p> <p>○ 総務省発表の令和3年7月度家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり牛肉購入量は570g(前年比100.2%)、支出金額が1,813円(同100.9%)となり、購入量・金額とも、気温上昇による焼肉用等を中心とした需要増加により、5か月ぶりに前年を上回った。(※前々年度同月比:購入量 109.2%・金額 119.4%)</p> <p>2.小売動向</p> <p>8月概況</p> <p>○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の8月の販売統計速報によると畜産部門の売上高は1,248億円(前年同月比100.6%)と前年同月を上回った。食肉ではステーキ・焼肉・しゃぶしゃぶが好調で、伸び悩んでいたひき肉類の販売も回復に転じたとの報告がなされている。</p> <p>○ 日本チェーンストア協会が公表した8月販売概況によると、畜産品の売上は924億円(店舗調整後で前年同月比102.3%)で、前年を上回った。牛肉・豚肉・鶏肉の荷動きは好調で、鶏卵・ハム・ソーセージ類の荷動きも比較的良好との報告がなされている。</p> <p>3.外食</p> <p>8月概況</p> <p>○ 日本フードサービス協会がまとめた外食産業市場調査8月度結果報告によると、新型コロナウイルス感染症の拡大で、「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が全国的に拡大されるなか、酒類提供の制限や時短営業が続いた。このため、お盆需要は盛り上げに欠けるなか、台風・大雨等の悪天候の直撃をうけて、全体売上は前年実績を下回る91.4%、前々年比でも75.6%と低迷が続いている。</p> <p>業態別では、①ファーストフードの全体売上は前年比101.0%(前々年比97.7%)とテイクアウト・デリバリー需要の受け皿となり、全業態で唯一前年比を上回った。このうち牛丼等の和風では大手企業の五輪期間に合わせたテイクアウトキャンペーン実施で前年比99.9%と前年並みを維持した。他業態では、外食産業には致命的といえる酒類提供の制限・時短営業が続く中、②ファミリーレストラン全体での売上は前年比79.4%・前々年比59.2%、休業を選択した店舗も多かった焼肉では前年比73.4%・前々年比61.8%で足踏み状態が続き、③ディナーレストランは前年比75.5%・前々年比50.2%、④喫茶は前年比91.5%・前々年比61.9%、⑤居酒屋は前年比33.0%・前々年比11.9%と全ての業態で前年比・前々年比ともに下回り、依然として深刻な状況が続いている。</p>																									
在庫	<p>○ (独)農畜産業振興機構が9月28日に公表した牛肉の需給予測によると、令和3年8月末の推定期末在庫量は134.8千ト(前年比94.6%、前月比103.4%)と前年をやや下回った。内訳は、輸入品在庫が121.1千ト(前年比91.5%、前月比103.7%)、国産品在庫が13.7千ト(同134.0%、前月比100.7%)となり、輸入品は前年実績をやや下回り、国産品は大きく上回った。なお、同機構によれば、国産品と輸入品を合わせた今後の期末在庫の推移は、9月が137.3千ト(同101.0%)、10月が139.1千ト(同104.5%)と、前年を上回って推移するものと予測している。</p>																									
枝肉相場	<p>1.R3年9月速報値</p> <p>2.R3年10月予測</p> <p>○ 令和3年9月の東京市場枝肉卸売価格(速報値9/30時点)は、和牛去勢A5が2,644円(前年比109.4%)、和牛去勢A4が2,295円(同110.4%)、和牛去勢A3が2,051円(同 108.6%)、交雑牛B3が1,489円(同 113.2%)、乳牛去勢B2が1,008円(同121.9%)であった。</p> <p>○ (独)農畜産業振興機構が9月28日に公表した10月の国内出荷予測頭数を品種別にみると、和牛が40.4千頭(前年比93.6%)、交雑牛が20.8千頭(同 105.7%)、乳用牛が28.7千頭(同 96.9%)と、交雑牛以外は前年を下回り、全体では91.6千頭と出荷頭数(同 97.3%)・生産量(同96.9%)ともに前年を下回ると予測している。</p> <p>○ 9月は緊急事態宣言下で、連休需要も盛り上がり、落ち着いた荷動きに終始し、出荷頭数が伸び悩むなか、相場は堅調な推移となった。10月は和牛・乳牛の出荷頭数の減少が予測されるなか、緊急事態宣言の解除で外食の需要の回復が期待されるとともに、堅調な輸出推移と政府の補助事業の下支えが続くなか、季節需要の後押しも見込まれ、強保ち合いの相場となることが予測される。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う行政対応による枝肉相場への影響には引き続き注視が必要である。</p> <p>◎ 枝肉相場予想:東京市場【税込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>8月実績</th> <th>9月速報値</th> <th>10月予測</th> <th>11月予測</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・和牛去勢「A-5」:</td> <td>2,555円(107.4%)</td> <td>2,644円(109.4%)</td> <td>2,650円</td> <td>2,700円</td> </tr> <tr> <td>・和牛去勢「A-4」:</td> <td>2,228円(109.3%)</td> <td>2,295円(110.4%)</td> <td>2,350円</td> <td>2,400円</td> </tr> <tr> <td>・交雑去勢「B-3」:</td> <td>1,569円(113.5%)</td> <td>1,489円(113.2%)</td> <td>1,550円</td> <td>1,570円</td> </tr> <tr> <td>・乳牛去勢「B-2」:</td> <td>977円(110.1%)</td> <td>1,008円(121.9%)</td> <td>1,050円</td> <td>1,050円</td> </tr> </tbody> </table>		8月実績	9月速報値	10月予測	11月予測	・和牛去勢「A-5」:	2,555円(107.4%)	2,644円(109.4%)	2,650円	2,700円	・和牛去勢「A-4」:	2,228円(109.3%)	2,295円(110.4%)	2,350円	2,400円	・交雑去勢「B-3」:	1,569円(113.5%)	1,489円(113.2%)	1,550円	1,570円	・乳牛去勢「B-2」:	977円(110.1%)	1,008円(121.9%)	1,050円	1,050円
	8月実績	9月速報値	10月予測	11月予測																						
・和牛去勢「A-5」:	2,555円(107.4%)	2,644円(109.4%)	2,650円	2,700円																						
・和牛去勢「A-4」:	2,228円(109.3%)	2,295円(110.4%)	2,350円	2,400円																						
・交雑去勢「B-3」:	1,569円(113.5%)	1,489円(113.2%)	1,550円	1,570円																						
・乳牛去勢「B-2」:	977円(110.1%)	1,008円(121.9%)	1,050円	1,050円																						
部分肉相場	<p>1.R3年10月予測</p> <p>◎ 首都圏仲間価格【税込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【和牛:4等級】</th> <th>【ホルズ:2等級】</th> <th>【交雑牛:3等級】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・和牛カタセット(スネなし):</td> <td>3,600円</td> <td>・ホルスカタセット(同):</td> <td>1,800円</td> </tr> <tr> <td>・和牛ロースセット(ヒレなし):</td> <td>6,600円</td> <td>・ホルスロースセット(同):</td> <td>2,950円</td> </tr> <tr> <td>・和牛モモセット(スネなし):</td> <td>3,800円</td> <td>・ホルスモモセット(同):</td> <td>1,900円</td> </tr> <tr> <td>・和牛トモバラ:</td> <td>2,200円</td> <td>・ホルストモバラ:</td> <td>1,150円</td> </tr> </tbody> </table>		【和牛:4等級】	【ホルズ:2等級】	【交雑牛:3等級】	・和牛カタセット(スネなし):	3,600円	・ホルスカタセット(同):	1,800円	・和牛ロースセット(ヒレなし):	6,600円	・ホルスロースセット(同):	2,950円	・和牛モモセット(スネなし):	3,800円	・ホルスモモセット(同):	1,900円	・和牛トモバラ:	2,200円	・ホルストモバラ:	1,150円					
	【和牛:4等級】	【ホルズ:2等級】	【交雑牛:3等級】																							
・和牛カタセット(スネなし):	3,600円	・ホルスカタセット(同):	1,800円																							
・和牛ロースセット(ヒレなし):	6,600円	・ホルスロースセット(同):	2,950円																							
・和牛モモセット(スネなし):	3,800円	・ホルスモモセット(同):	1,900円																							
・和牛トモバラ:	2,200円	・ホルストモバラ:	1,150円																							

備考								
○国内生産量の推移(単位:千頭)								
暦年	和牛計		交雑牛計		乳牛去勢計		成牛計	
	頭数	前年比	頭数	前年比	頭数	前年比	頭数	前年比
H29年	439.8	99.3	239.6	107.2	191.3	96.5	1,040.3	99.7
H30年	452.9	103.0	249.3	104.0	177.8	92.9	1,051.7	101.1
R1年	457.8	101.1	236.7	94.9	167.9	94.4	1,038.6	98.8
R2年	477.2	104.2	227.8	96.2	161.6	96.2	1,047.1	100.8
R3年 5月	36.0	102.3	17.7	102.6	12.7	98.3	79.4	101.2
R3年 6月	38.5	96.8	18.3	98.9	13.1	94.2	83.9	97.3
R3年 7月	45.0	97.9	19.4	94.0	13.2	96.6	91.8	96.7
R3年 8月	35.6	99.8	17.8	99.7	12.9	98.3	81.5	100.4
○輸入量の推移(単位:千ト、%)								
暦年	輸入数量合計		チルド数量		フローズン数量			
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	*財務省:通関実績	
H29年	573	113.9	266	116.0	307	112.0		
H30年	607	106.0	279	104.9	329	107.0		
R1年	615	101.3	275	98.6	340.0	103.6		
R2年	600	97.6	262	95.1	339	99.5		
R3年 4月	55.3	80.1	25.6	90.4	29.7	72.9		
R3年 5月	49.7	99.3	22.6	109.7	27.1	92.0		
R3年 6月	52.2	103.0	23.8	116.3	28.4	94.0		
R3年 7月	52.1	98.9	25.0	107.3	27.1	92.3		
R3年 8月	53.8	113.9	23.3	120.6	30.4	109.3		
○総務省:家計消費量(円、円、%)								
暦年	全国1世帯当たり				○輸出量の推移(単位:ト、%)			
	数量	前年比	金額	前年比	暦年	数量	前年比	
H29年	6,558	101.8	21,958	100.3	H29年	2,706	141.7	
H30年	6,720	102.5	21,871	99.6	H30年	3,560	131.6	
R1年	6,558	97.6	21,178	96.8	R1年	4,339	121.9	
R2年	7,199	109.8	23,677	111.8	R2年	4,845	111.7	
R3年 4月	553	84.4	1,759	89.0	R3年 5月	559.8	239.2	
R3年 5月	597	83.0	2,096	92.4	R3年 6月	590.9	132.3	
R3年 6月	551	97.7	1,765	97.5	R3年 7月	692.2	162.5	
R3年 7月	570	100.2	1,813	100.9	R3年 8月	724.0	160.1	
○市況の推移:東京市場(税込、単位:円/kg、%)								
暦年	和牛去勢A-5		和牛去勢A-4		交雑牛去勢B-3		乳牛去勢B-2	
	価格	前年比	価格	前年比	価格	前年比	価格	前年比
H29年	2,817	98.8	2,472	94.5	1,496	89.0	993	97.8
H30年	2,808	99.7	2,474	100.1	1,523	101.8	1,039	104.6
R1年	2,732	97.3	2,408	97.4	1,626	106.7	1,016	97.8
R2年	2,459	90.0	2,103	87.3	1,398	85.9	924	91.0
R3年5月	2,654	120.6	2,393	131.7	1,673	133.2	1,076	109.5
R3年6月	2,651	117.5	2,385	128.2	1,557	131.7	1,044	110.2
R3年7月	2,654	112.0	2,352	116.4	1,577	120.6	1,026	111.9
R3年8月	2,555	107.4	2,228	109.3	1,569	113.5	977	110.1
R3年9月速報値	2,644	109.4	2,295	110.4	1,489	113.2	1,008	121.9
農水省食肉流通統計 (速報値は農畜産業振興機構が公表する東京市場の平均枝肉価格)								